

**【お問い合わせ先】**

キャタピラー  
 渉外・広報室

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-7-1  
 TEL: 045-682-3576 FAX 045-682-3690

本資料はCaterpillar米国本社が2019年10月23日に発信したプレスリリースを日本語に翻訳し、みなさまのご参考に提供するものです。  
 本資料の正式言語は英語であり、その内容・解釈については英語が優先します。

**Caterpillar が 2019 年第 3 四半期業績を発表**

(単位:10 億ドル、但し 1 株当たり利益除く)	第 3 四半期	
	2019	2018
売上高	\$12.8	\$13.5
1 株当たり利益	\$2.66	\$2.88

- 売上高は 6%減;1 株当たり利益は 8%減
- 計 18 億ドル相当の株式の買い戻しと配当金の支払いを実施
- 通年の 1 株当たり利益の見通し幅を、10.90ドル～11.40ドルの範囲に引き下げ

(イリノイ州ディアフィールド発) — Caterpillar Inc. (NYSE: CAT) は本日、2019 年第 3 四半期の業績を発表しました。今四半期の売上高は 128 億ドルで、135 億ドルだった前年同期と比べ 6%減となりました。1 株当たり利益は、前年同期の 2.88ドルに対し、2.66ドルでした。

上記売上高減少は、前年同期に約 8 億ドル分の在庫を増やしたディーラー各社が、今四半期には約 4 億ドル分減らし、結果、ディーラー各社の在庫に計 12 億ドルの変動があったことが主な原因です。

2019 年第 3 四半期は、社債の発行収益から 15 億ドルを任意型年金に拠出した結果、建設機械・エネルギー・運輸(ME&T) 事業部門の営業キャッシュフローが 1 億 8,800 万ドルのマイナスとなりました。また、Caterpillar の普通株式 12 億ドルを買い戻し、6 億ドルの配当金を支払った結果、全社現金残高 79 億ドルで今四半期を終えました。

Caterpillar の Jim Umpleby(アンプレビー) 会長兼 CEO は以下のように述べています。「ディーラー各社が在庫を減らしたため、当社の売上は減少しました。また、エンドユーザーの需要は増えたものの、予想を下回りました。当社は引き続き、自社戦略の実行に注力し、利益率の改善やフリーキャッシュフロー(純現金収支)に関わる『インバスターゲイ目標』\*の達成に集中的に取り組んでいく所存です」。

## 2019 年見通し

通年の1株当たり利益は、従来見通しで12.06ドル～13.06ドルの範囲の下限値を想定しましたが、10.90ドル～11.40ドルの範囲に引き下げます。これら両方の見通しの範囲には、第1四半期の1株当たり0.31ドルの税制改革の効果が含まれます。また、今回の修正ガイダンスは、2019年の売上の緩やかな減少を前提としています。当社は引き続き、生産レベルの管理を含め、競争力のある柔軟なコスト構造の維持に注力しています。

Umpleby 会長兼 CEO は、「第4四半期は、エンドユーザーの需要が横ばいとなり、世界経済の不透明感によりディーラー各社が一段と在庫を削減することが予想されます。こうしたディーラーの在庫削減と共に Caterpillar のリードタイムを改善することで、2020年のグローバル経済の上振れ・下振れの動きに迅速に対応できます。業績の改善に向けた『インバスターデー目標』\*を継続的に達成しつつ『長期的な収益性の高い成長』を推進するために、デジタルテクノロジーを含め、製品の拡充とサービスへの投資を行っていく所存です」と述べました。

なお、この見通しには、年金およびその他の雇用後給付制度の再測定による時価評価損益は含まれておらず、これらは2019年第4四半期の調整後1株当たり利益からその他の個別項目とともに除外されます。

以上

### ※ インバスターデー目標:

5月2日に行われた投資家向け説明会「インバスターデー」にて掲げられた目標のこと

<https://www.caterpillar.com/en/investors/events-presentations.html>

### キャタピラー社について:

建設機械の歴史は、1925年にキャタピラー社と共に始まり、未来へ続きます。世界最大の建設機械メーカーであるだけでなく、エンジン・発電機などパワーシステムのリーディングサプライヤーでもあります。

また、1963年以来、キャタピラー社は、半世紀以上にわたって、日本に重要な拠点を構えています。特に、主力製品である油圧ショベルの開発・製造をリードし、時代の先端を行く製品と技術を世界へ発信しています。